

1. 件名：高速増殖原型炉もんじゅの廃止措置安全監視チーム会合に係る面談
2. 日時：令和3年2月17日(水)14時10分～15時00分
3. 場所：原子力規制庁10階会議室 ※一部出席者はTV会議にて出席
4. 出席者  
原子力規制庁  
原子力規制部  
審査グループ 研究炉等審査部門  
細野企画調査官、田中主任安全審査官、有吉上席安全審査官、小舞管理官補佐  
加藤原子力規制専門員  
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構  
敦賀廃止措置実証本部 副本部長 他 5名  
高速増殖原型炉もんじゅ 廃止措置部 計画管理課 マネージャー

5. 要旨

- 原子力機構から、次回のもんじゅ廃止措置安全監視チーム会合の資料案について、資料1に基づき説明があった。
  
- 原子力規制庁から、以下のとおりコメントを伝えた。

(資料1について)

- ・ナトリウムの搬出に向けた検討状況について、資料中における説明内容が総花的であり、論点がはっきりとしない。ナトリウムのドレンから搬出までの一連の流れの大枠の検討状況と、搬出ルートに係る詳細の検討状況を区別するなど、説明内容を整理し論点をシンプルにまとめること。
- ・ナトリウムの現状の所在とドレン先については図を用いて位置関係が分かるように説明すること。
- ・廃止措置のプラント状況に応じたダウンサイジング計画については、廃止措置の進捗に伴うリスクの低減やコストの観点など、その目的を明確にすること。
- ・ナトリウム環境から燃料を取り出した後のナトリウム火災に係る原子力安全上のリスクについて、再評価を検討すること。

- 原子力機構から、了解した旨返答があった。

6. 配付資料

資料1：「もんじゅ」廃止措置第2段階について（案）